



おまくば

38

お幕場

- 所在地／岩船郡神林村大字北新保字砂山
- 規模／幅 1km、長さ 3.5km、面積 280ha、樹齢 110 年
- 指定／都市公園（一部）、防風保安林、保健保安林
- 問合せ／神林村企画開発課開発係 電話 0254-66-6111（代表）

新潟県



COLUMN

松林の一部（83ha）は都市公園として整備され、自然観察教育林と森林レクリエーションの場としての「砂山エリア」、お幕場の由来ともなっているアカマツの古木に覆われた「お幕場エリア」、白鳥の飛来地として知られる「お幕場・大池公園」に隣接し、季節を問わず自然を満喫できる「大池エリア」に大別されます。園内には約 10km の歩道や芝生広場、東屋、総合案内板、道標などが整備され、利用者が豊かな自然環境に触れることができます。

立地環境

岩船港から塩谷まで、長さ 3.5km にわたって日本海の荒波をくいとめる海岸林で、クロマツとアカマツを主とした松林です。

松原の今昔物語

農業と暮らしを守ってきた松林

旧村上藩時代、藩主の奥方や奥女中たちが、松林の中に幕を張り巡らせて一日の遊山を楽しんだといわれ、このような由来から「お幕場」の愛称がつけました。

この海岸林は、砂丘の背後で栽培していた茶などの農作物を、飛砂、塩害などから守るため、村上藩主によって 150 年余りの長い年月の末、1776 年頃にようやく防風林としての効果をあげるようになったと伝えられています。それ以来、県北の穀倉地帯とそこに住む人々の暮らしを守ってきました。

以前は、松葉や松かさが必要な燃料になるなど、周辺の人々の生活に直結した松林でした。生活様式の変化によって、人々の松林への関わり方も変わってきていますが、重要な森林として後世に遺すべき義務として、現在その一部は森林公園として整備され、憩いの場となっています。

ACCESS

●電車やバスの場合

JR 羽越本線岩船町駅下車、徒歩 30 分

●車の場合

国道 345 号沿線に位置する駐車場有り

